

## 船舶事故調査報告書

平成29年1月15日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	転覆
発生日時	平成29年1月22日 12時30分ごろ
発生場所	三重県紀伊長島町三浦漁港南東方沖 紀伊三浦港防波堤灯台から真方位114° 1.6海里付近 (概位 北緯34° 08.9′ 東経136° 18.8′)
事故の概要	プレジャーボートよしのり号は、帰航中、転覆した。
事故調査の経過	平成29年2月8日、主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート よしのり号、0.1トン（長さ2.93m）
船舶番号、船舶所有者等	243-40616三重、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型
負傷者	なし
損傷	船外機に濡損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 4、視界 良好 海象：波高 約2m
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、三浦漁港南東方沖を帰航中、船外機が停止し、横波を受けて転覆した。 船長は、海に投げ出され、自力で付近の島に泳ぎ着いた。 遊漁中の別のプレジャーボートの船長は、本船の船長を発見し、118番に通報するとともに同ボートのレンタル業者に連絡した。 船長は、来援したレンタル業者に救助された後、来援した巡視艇に移乗した。 船長は、救命胴衣を着用していた。
分析	本船は、三浦漁港南東方沖を帰航中、船外機が停止して横波を受けたことから、転覆したものと考えられる。 船外機が停止した状況については、船長から情報が得られなかったため、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が、三浦漁港南東方沖を帰航中、船外機が停止して横波を受けたため、転覆したものと考えられる。